

自然科学研究科物理学専攻 修士課程

入試区分	評価方針
一般入試	大学又は相当する教育機関において学んだ物理学に関する基礎知識と外国語の能力が十分に身につく、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	専門的学力及び企業等における研究業務実績が、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
学内推薦	物理学科の成績が基準を満たしており、学部での学修が物理学専攻での研究に結びつくかどうかを、出願書類によって評価します。
学内推薦 専修免許取得 支援プログラム	物理学の高度な専門知識を備えた教員となるための資質を有しているかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
外国人 留学生入試	日本の大学に相当する教育機関で学んだ知識が十分に身につく、物理学専攻での研究へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。